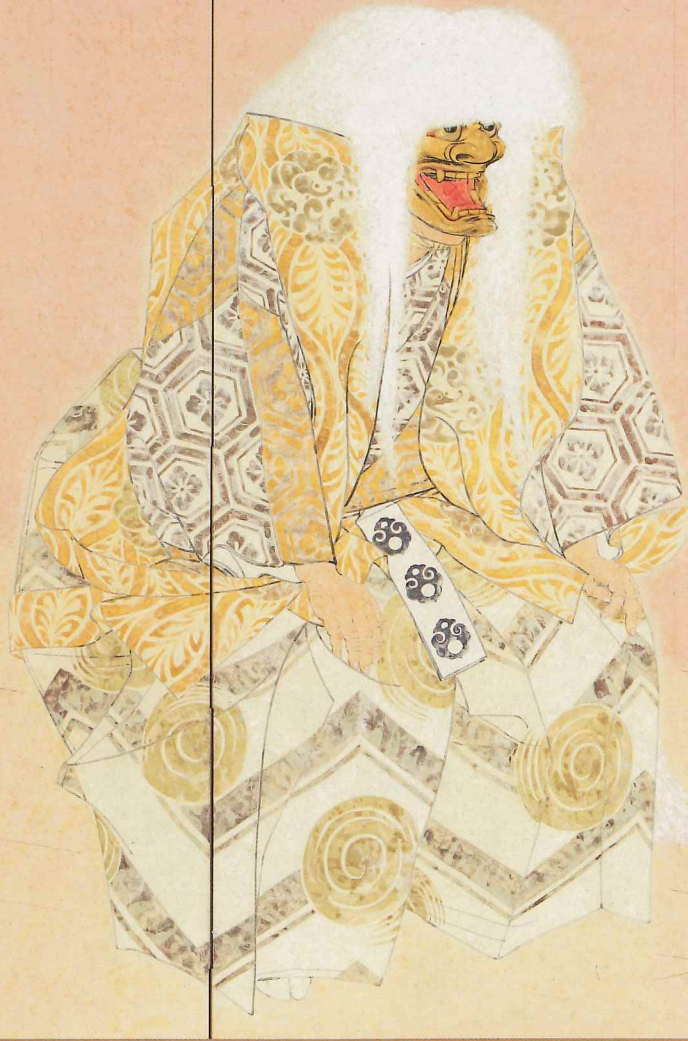


国立能楽堂

平成三十一年

February 2019
National
Noh Theatre

二月



「出を待つ」前田青邨画(岐阜県美術館所蔵)

©Y.MAEDA & JASPAR, Tokyo, 2018
C2475

月間特集 近代絵画と能

ユネスコ無形文化遺産
UNESCO
Intangible Cultural Heritage

【定例公演】2月20日(水)午後1時開演

狂言 末広かり 茂山 逸平
(大蔵流)

能 草子洗小町 武田 宗和
(観世流)

替装束

【普及公演】2月23日(土)午後1時開演

解説・能楽あんない
画家はなぜ能を描くのか 小林 健二
(国文学研究資料館副館長)

能 狂言 腰 祈 松田 高義
(和泉流)

能 松 風 今井 清隆
(金剛流)

【特別公演】2月28日(木)午後1時開演

仕舞 船弁慶 片山九郎右衛門
(観世流)

能 狂言 子 子 三宅 右矩
(喜多流)

能 石 橋 塩津 哲生
(喜多流)

予約開始
1月9日(水) 午前10時～
窓口販売開始=1月10日(木)
(チケット売場 午前10時～午後6時)
※窓口販売用に別枠でのお取り置きは
ございません。

〔電話〕国立劇場チケットセンター〈午前10時～午後6時〉
0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]
〔インターネット〕※詳細は下記ホームページをご覧ください。
<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)
<http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> (スマートフォン)
プレイガイド=チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/>
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

入場料金
〈定例・普及公演〉 正面¥4,900・脇正面¥3,200・中正面¥2,700
学生: 脇正面¥2,200・中正面¥1,900
〈特別公演〉 正面¥6,700・脇正面¥5,600・中正面¥4,400
学生: 脇正面¥3,900・中正面¥3,100
※全公演字幕付です(日本語・英語)。
※障害者の方は2割引です。車椅子などの詳細についてはチケットセンターまでお問い合わせください。
※出演者などの変更の場合はご了承ください。

定例公演 字幕

2月20日(水) 午後1時開演

末広かり

狂言【大蔵流】

シテ/果報者 茂山 逸平
アド/太郎冠者 茂山 七五三
アド/すっぱ 茂山 あきら
笛 藤山 次郎
小鼓 曾田 伊喜夫
大鼓 守家 由訓
太鼓 林雄一郎

草子洗小町

能【観世流】

替装束

シテ/小野小町 武水 宗和
子方/王 清口 貴信
ツレ/壬生忠岑 坂井 音晴
ツレ/官女 坂井 祥照
ツレ/凡河内躬恒 武田 梨里
ツレ/官女 高田 万照
ツレ/紀貫之 武田 宗典
ワキ/大伴黒主 江崎 欽次郎
アイ/黒主の従者 松本 薫

地謡
佐川 勝貴 水田 尚浩
武田 文志 田田 志房
武田 友志 岡久 久広
藤波 重彦 浅見 重好

終演予定午後3時30分頃

普及公演 字幕

2月23日(土) 午後1時開演

画家はなぜ能を描くのか

解説・能楽あんない

小林 健二
(国文学研究資料館副館長)

腰祈

狂言【和泉流】

シテ/柳ノ殿 松野 高三郎
アド/祖父 奥野 又三郎
アド/太郎冠者 津村 健太郎

松風

能【金剛流】

シテ/松風 井嶋 清隆
ツレ/村雨 今井 弘嗣
ワキ/旅僧 藤田 嘉幸
アイ/所の者 高田 弘幸
後見 大鼓 原嘉幸
小鼓 後松野 弘幸
笛 野野 隆幸
見留 今井 克紀

地謡
田村 正巳 山田 純夫
元吉 津朗 高野 恭憲
坂本 立文 今井 克紀
見越 文夫 今井 克紀

終演予定午後4時頃

開場35周年記念
第28回能楽若手研究会 東京公演
「東京若手能」
2月2日(土) 午前11時開演

舞囃子【観世流】高砂 観世清和
舞囃子【金春流】忠度 金春安明
能【観世流】胡蝶 観世鏡之丞
狂言【和泉流】蚊相撲 物着 深田 博治
舞囃子【喜多流】唐船 友枝 昭世
能【宝生流】春日龍神 白頭 宝生 和英

(入場料金)
正面 3100円
正座面 2600円 / 学生 1800円
中正面 2100円 / 学生 1500円
予約開始 11月9日(水)
窓口販売開始 11月10日(木)
*字幕付(日本語・英語)

特別公演 字幕

2月28日(木) 午後1時開演

船弁慶

仕舞【観世流】

シテ 片山 九郎右衛門
地謡 山角 隆正
川崎 直道

新子

新作狂言

大ぼうふり 三宅 一成
小ぼうふり 三宅 一成
ぼうふり 三宅 一成
ぼうふり 三宅 一成
ぼうふり 三宅 一成
ぼうふり 三宅 一成
金亀飯 片倉 浩周
大鼓 富田 弘幸
小鼓 井上 幸浩
後シテ/権翁 三宅 一成
後シテ/白獅子 三宅 一成
ツレ/赤獅子 三宅 一成
ワキ/東照法師 三宅 一成
アイ/仙人 三宅 一成

石橋

能【喜多流】

地謡
大島 敬一 野津 哲一
金子 輝 中友 光次
友枝 久佐 前光 忠次
内田 成信 大木 村昭
大田 信人 香出 多邦
長島 靖茂 香出 多邦
島川 雲村 長島 靖茂

終演予定午後3時頃

《月間特集・近代絵画と能》
近代を代表する画家たちが能に着想を得て描いた名作の数々。その絵画のイメージを逆に補助線として作品の魅力をお楽しみいただけます。

末広かり 主人に「末広がり」を買ってこいと命じられた太郎冠者。末広がりがかわからぬまま都にやって来た太郎冠者はすっぱにだまされ…。
華やかな王朝絵巻

草子洗小町 宮中の歌合で、小野小町は伴黒主の企みにより窮地に追い込まれますが、機転をきかせ鮮やかに切り抜けます。多数の歌人が王朝絵巻さながらに登場します。

腰祈 修行を終えた山伏が年老いた祖父を訪ねます。山伏が祖父の曲がった腰を伸ばそうと呪文を唱えるとき、たちまち腰が伸びますが…。
形見の烏帽子・狩衣を手に

松風 月照る須磨の浦、汐汲車を引く二人の海女乙女は、かつて在原行平に愛された松風・村雨姉妹の霊でした。懐旧と恋慕が交錯する夢幻能の名作です。

船弁慶 大物浦を船出した源義経一行に、壇ノ浦で滅んだ平知盛をはじめとする平家一門が襲いかかる。能「船弁慶」の後半を仕舞でご覧いただけます。

石橋 目も眩む千尋の谷にかかる橋の向こうに広がるのは、紅白の牡丹が咲き乱れる文殊菩薩の浄土。霊獣獅子が勇壮に舞い戯れる。見た目にも華やかな曲です。

絵画作品Ⅱ前田青耶「出を待つ」